

インクルーシブコミュニケーションデザイン

ーことばが「伝わる」場をいかにデザインするかー

京都大学大学院 情報学研究科システム科学専攻

慶応義塾大学SFC研究所 上席所員(訪問)兼任

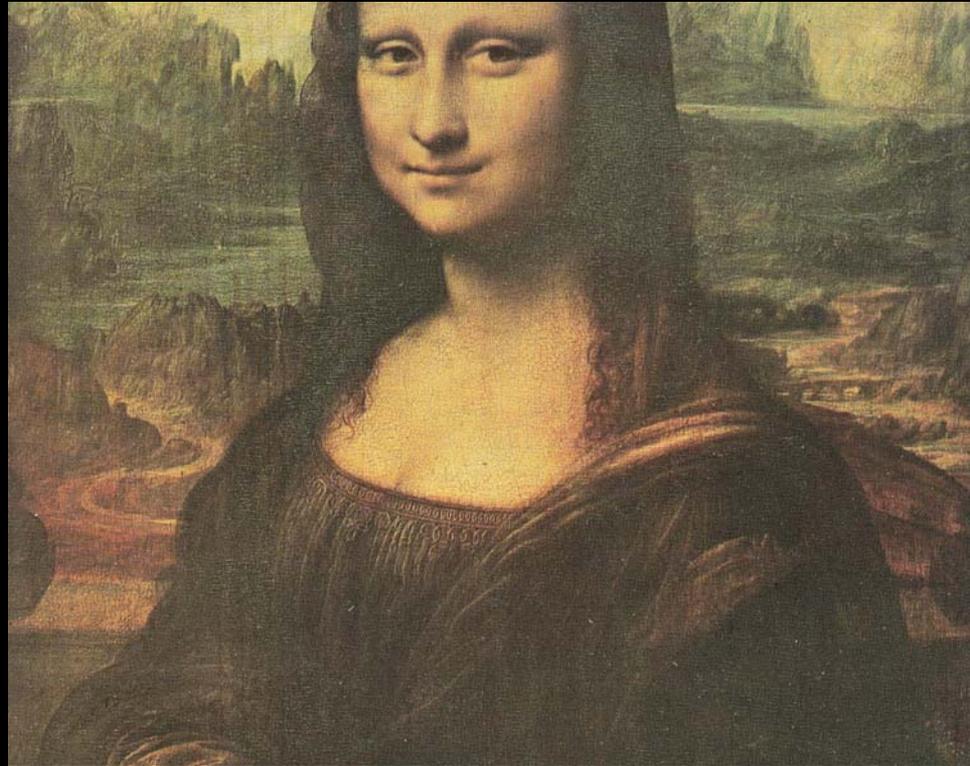
助教 塩瀬隆之

立場や能力，文化の異なる人々が， 「ともに」関係性のなかで豊かに成長 できる場づくりのこと

事例紹介

1. 見えない人と言葉でみる美術鑑賞
2. ものづくり，伝統産業，医療業界における熟練技能継承
3. ユーザ参加型デザインによる大学-NPO-企業間連携

とつぜんですが



この絵をしっていますか？



さきほどのモナリザを思い出してください

- 右手と左手 どちらの手が上でしたか
- 髪の毛は 七三わけ？ センターわけ？
- 背景は 森？ 川？ 岩？

わたしたちは 一瞥するだけで
たくさんのもので見過ごしてはいないか

わたしたちの「知りたい」や「知っている」は
一瞬の出来事ではないのではないか

1. 見えない人と言葉でみる美術鑑賞



3人が落穂
拾ってます

どんな服
きてるの？

裕福じゃな
いですね

表情は悲し
そう？

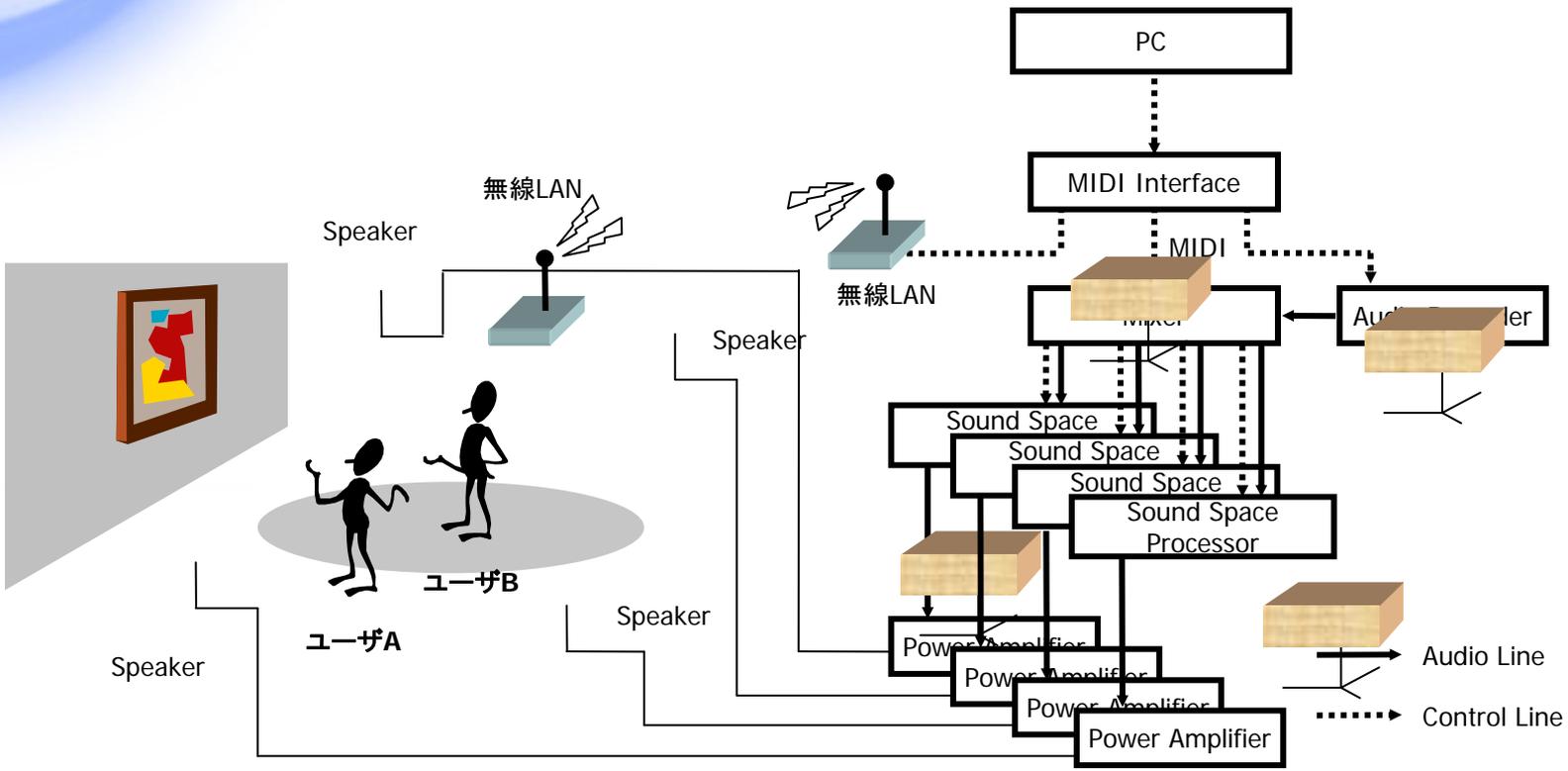
いえ, そんな悲
しそうでは...

季節は秋？



3次元音響VRで位相情報の共有を支援してみる

反射音や残響音で作品への没入感を得る



関心の共創 をシステムは支援できるか

2. ものづくり, 伝統産業, 医療業界における熟練技能継承

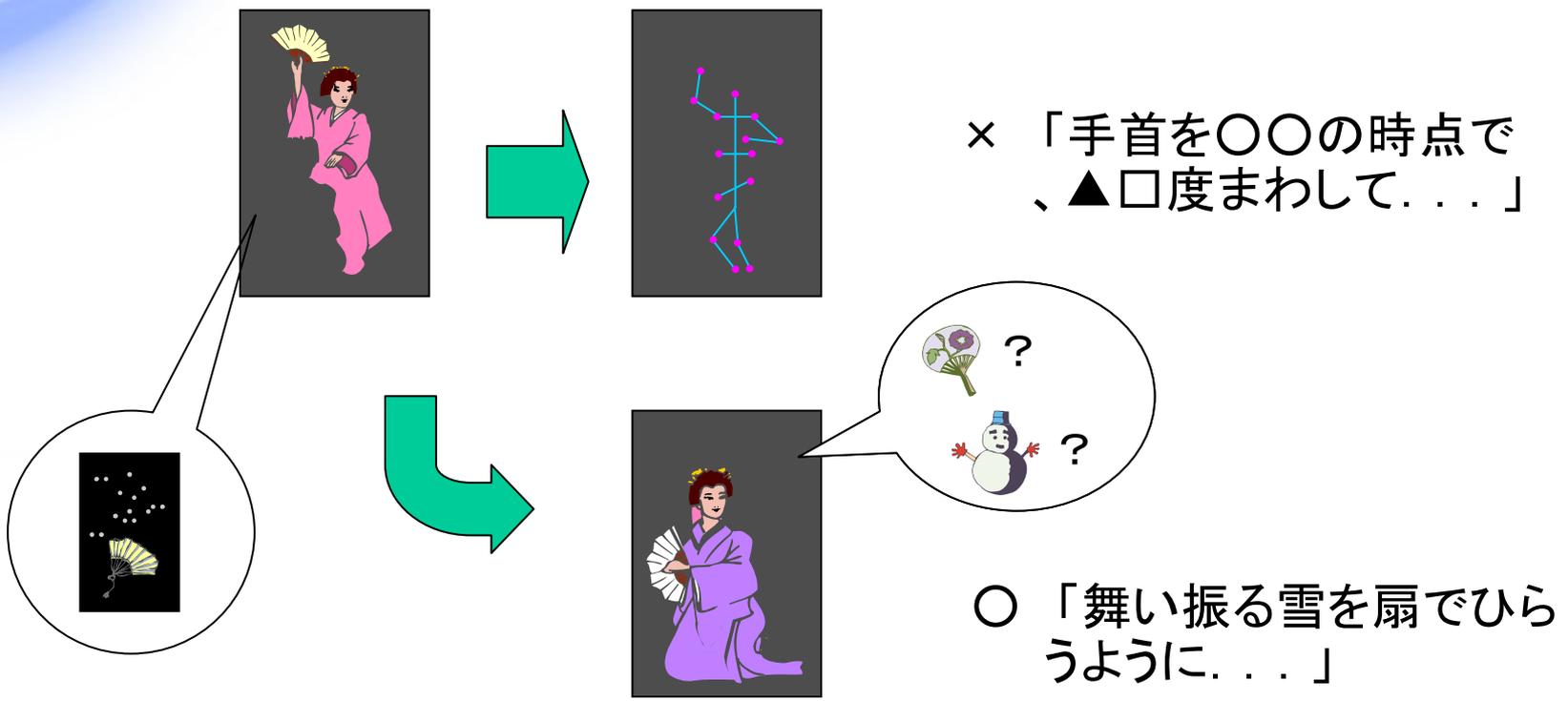


「黙して語らず」されど伝わる‘わざ’



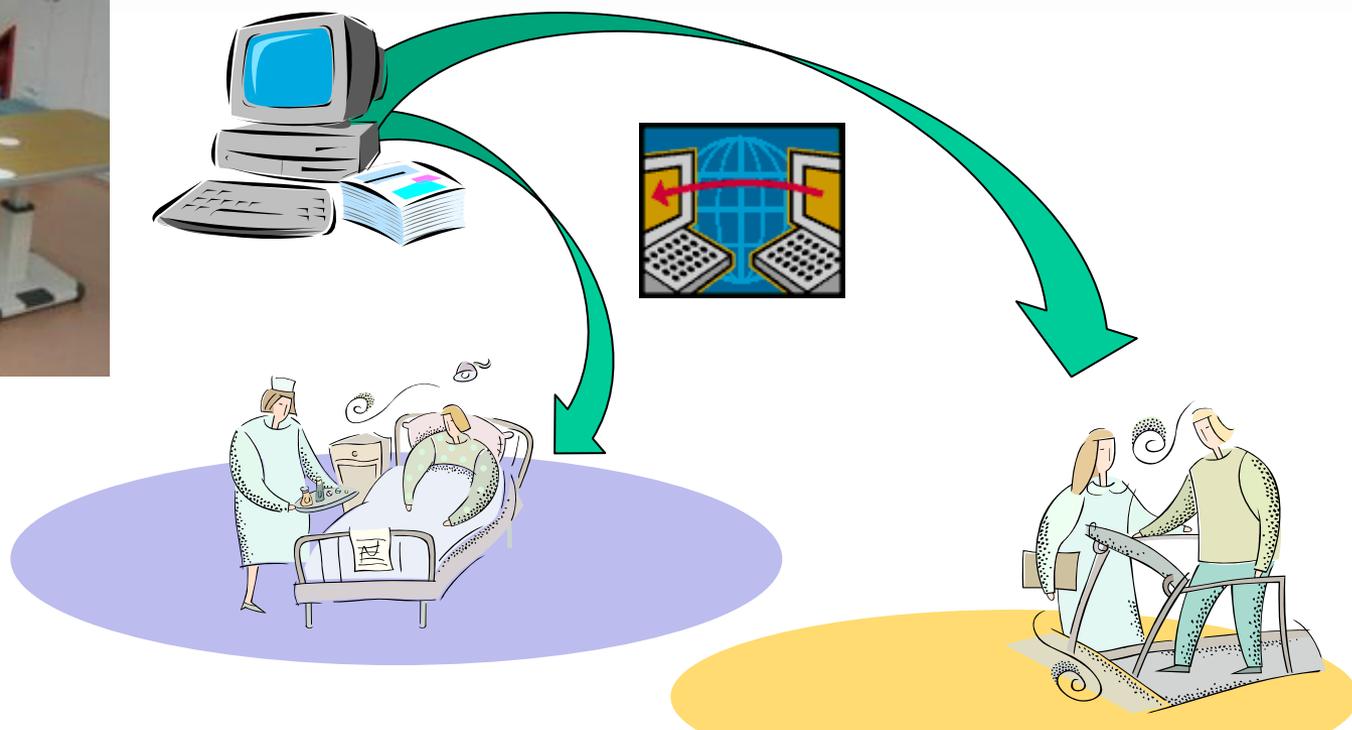
技を伝承することは

わざ言語・・・ある専門領域の特定の間柄だけで通用する婉曲表現



「ことば」は師弟のあいだで創られる

熟練のわざを遠隔医療や在宅リハビリに活かす



現場の‘呼吸’のような雰囲気がいかに伝わるか？

ことばの共創 をシステムは支援できるか

3. ユーザ参加型デザインによる大学 - 企業 - NPO間連携

最初から最後まで高齢者，障害のある人，子どもをデザインプロセスに巻き込むインクルーシブデザイン



1. フィールド調査



2. 気づきの共有



3. アイデアのスケッチ



6. プレゼンテーション



5. ユーザテスト



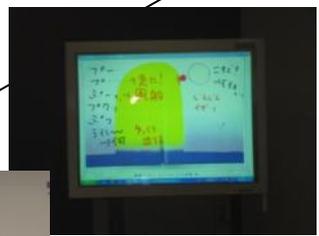
4. プロトタイピング

先入観を払拭するコミュニケーションデザインを目指す

見えない人と街並みに触れる



デジタルカメラ
と画像処理



音声認識と字幕化

聞こえにくい人とオノマトペを考える

価値の共創

をシステムは支援できるか

情報は断片 断片の価値は場に大きく依存

NTT コミュニケーション科学基礎研究所 オープンハウス×未来想論 2008 未来想論 人から考えるコミュニケーション環境 - Windows Internet Explorer

http://www.kecl.ntt.co.jp/openhouse/2008/miraisoron1/index.html

2008/5/19 ストリーミングLive配信のお知らせを公開致しました。

2008/4/14 ごあいさつ、プログラム、どんな展示があるの？、会場案内を公開致しました。

2008/3/17 オープンハウス×未来想論2008のホームページを開設致しました。

坂瀬 隆之 (しおせたかゆき) / パネリスト
京都大学大学院情報学研究所システム科学専攻 助教
慶應義塾大学SFC研究所 上席所員(訪問) 兼任

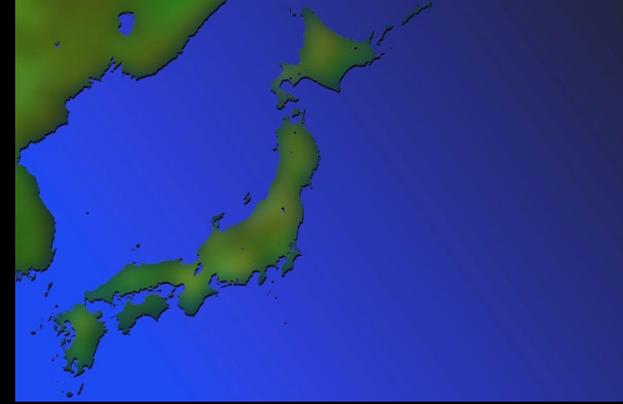
師匠と弟子との徒弟制度的関係に着目した技能継承コミュニケーション、障害のある人たちのづくりプロセスに巻き込むインクルーシブデザイン、視覚に障害のある人との言葉でみる美術鑑賞コミュニケーションなど、異なる視点から「伝わるとはなにか」について研究する。インターネットや電子メールの使い方を教わる情報教育と違って、立場や能力、文化の異なる人々が、関係性のなかで豊かに成長できるような「コンピュータを使わない情報教育」について講演多数。

野島 久雄 (のじまひさお) / パネリスト
成城大学 社会イノベーション学部 教授

成城大学社会イノベーション学部心理社会学科教授。東京大学文学部卒業、同大学院教育学研究科修士課程修了。NTT研究所勤務を経て、2005年より現職。博士(情報科学)。専門は認知科学、認知心理学、学習科学。「思い出」を工学的な枠組みでとらえ直す「思い出工学」を提唱。著書に「教授・学習過程論 学習科学の展開」(共著、放送大学教育振興会、2006年)、「<家の中>を認知科学する 変わる家族・モノ・学び・技術」(共編著、新曜社、2004年)、「ITと文明 サルからユビキタス社会へ」(共著、NTT出版、2004年)などがある。

外村 佳伸 (とむらよしのぶ) / オーガナイザー&司会
NTT コミュニケーション科学基礎研究所 所長

1981年京都大学大学院修士課程修了。同年日本電信電話公社(現NTT)入社。以来、主に画像・映像を中心とした情報処理、インタラクティブ・インタフェース、ブロードバンドコンテンツサービスに関する研究開発に従事。1987~1988年米国MITメディア研究所客員研究員。2006年より現職。博士(情報学)。



「つながる」だけでは「伝わらない」



一期一会

出会いにかかわる技術はいかに

我逢人